



Turning adversity into revolution 苦境からグローバルな 意識改革を生み出したひと Jerry White

エッソル広島開館 30 周年プレ事業

ノーベル平和賞受賞者・アショカ上級フェロー
ジェリー・ホワイト講演会

2017. 8.31 (木) 10:00 ~ 12:00

エッソル広島 2 階 多目的ホール (広島市中区富士見町 11-6)

参加費：一般 500 円・学生無料

同時通訳 託児サービス有り

要申込：有料 1 歳～就学前まで 1,000 円 / 人
※8/24 までに申してください

主催：公益財団法人広島県男女共同参画財団

共催：広島県、広島県の男女共同参画をすすめる会

申込方法

下記電話、FAX、メールまたは当財団の申込フォームから応募ください。

TEL 082-242-5262

Email essor@essor.or.jp

FAX 082-240-5441

<http://www.essor.or.jp/>



申込みフォーム
QR コード

写真は 1997 年ボスニアにて。二人の地雷の犠牲になった少年たちと、ダイアナ妃とジェリー・ホワイト氏

ダイアナ妃は、1997 年 8 月 31 日に亡くなるまでの 1 年半の間、ボスニア戦争 (1992-1995) で地雷に手や足を奪われた多くの人々を見舞い、励ます「巡礼」を続けた。ジェリー・ホワイト氏はその指南役としてダイアナ妃に寄り添った。「犠牲者に対する彼女の研ぎ澄まされた心からの想いはその場の空気を変え犠牲者を深く癒した。」と、ホワイト氏は語る。





Jerry White ジェリー・ホワイト | ノーベル平和賞受賞者(1997)・アショカ上級フェロー(2009)

米ボストン市 1956 年カトリック教徒の両親の元に生まれる。
大学 2 年の夏、イスラエルで山歩きをしている時に、偶然地雷を踏み右足を失った。この予期せぬ事故が引き金となり、「地雷サバイバーネットワーク(後に Survivor Corps)」を共同創設し世界で初めての国際地雷禁止キャンペーンを立ち上げる。その功績に対して 1997 年にノーベル平和賞を受賞した。英国 Diana 妃が亡くなる 1997 年 8 月 31 日までの 1 年間半、ボスニアの地雷犠牲者を尋ねる妃の巡礼の旅の指南役を務めた。

その後 2013 年から 3 年間、米国防務副次官補を務め、その間ヒラリー・クリントン前国防務長官が創設した紛争安定化司令部 (Bureau of Conflict and Stabilization Operations) の運営にあたった。戦略立案・連携の責任者として、紛争外交のためのデータ駆動型戦略を展開するために、高等解析とエージェントによるモデル化の手法を導入した。
予知率 80~90%というエビデンスを示すこのモデルを世界各国の政府や企業に導入するため、2015 年米政府を離れ giStrat (Global Impact Strategies) を共同創設し CEO を努めている。現在、米 University of Virginia (バージニア大学) で教授を務めるほか、宗教の名の下に行われる大量殺害を阻止するための国際キャンペーンである「Global Covenant Partners」委員会の共同議長を務めている。
米 Brown University (ブラウン大学) 学部卒業。米 University of Michigan (ミシガン大学) で MBA を、米 Mount Sinai School of Medicine (マウントサイナイ医科大学) で名誉学位を取得した。

FAX でお申し込みの方はこの用紙にご記入の上、そのまま送信してください

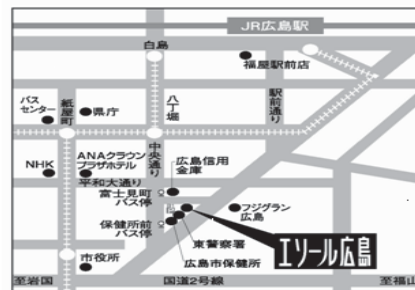
送信先 FAX 番号：082-240-5441

エソール広島開館 30 周年記念プレ事業参加申込書			
ふりがな		性別	お勤め先・所属団体等
お名前			
ご住所	いずれかに○をつけてください		
〒	-	一般	学生
電話	()	Eメール	
同時通訳のイヤホンの要・不要を○をつけてください	託児の希望		
要	不要	有	人数
		年齢	無

※ご記入いただいた個人情報をこの講座の連絡以外で利用することはありません。

エソール広島までのご案内

- 「宝町北」バス停下車すぐ
広島バス 50 番 (広島駅～宝町北～アルパーク)
- 「富士見町」または「保健所前」バス停下車徒歩 2 分
広島バス 26 番 (広島駅～八丁堀～富士見町～保健所前～旭町)
23 番 (横川～八丁堀～富士見町～保健所前～大学病院)
広電バス 12 番 (戸坂～八丁堀～富士見町～保健所前～仁保)
(広島駅から約 1.7km, 紙屋町から約 1km)



主催・お問合・お申込先
公益財団法人広島県男女共同参画財団
〒730-0043 広島市中区富士見町 1 1-6
TEL: 082-242-5262 FAX: 082-240-5441
Eメール: essor@essor.or.jp
ホームページ: <http://www.essor.or.jp/>
休業日 毎週水曜日・祝日 第 3 日曜日



エソール広島

検索

(公財) 広島県男女共同参画財団とは
広島県女性総合センター(エソール広島)を管理運営し、男女共同参画社会の実現をめざして、「情報・研修・相談・交流・チャレンジ支援」の 5 部門を柱とする事業をおこなっています。